

札幌のこれからの 都市づくりを 一緒に考えませんか？

アンケートへのご協力をお願いします！

現在、札幌の都市づくりに関する3つの計画（都市計画マスタープラン、立地適正化計画、都市再開発方針）の見直しを進めており、今後の都市づくりの方向性について市民の皆さまから幅広いご意見をいただくため、オープンハウスを開催しています。

都市づくりのための3計画

都市計画
マスタープラン

札幌の目指すべき都市像の実現に向けて、都市空間（土地利用、道路、みどりなど）の取組の方向性を示す計画

立地適正化計画

公共交通により生活に必要な施設にアクセスできるなど、人口減少の中でも暮らしやすい札幌のまちを目指す計画

都市再開発方針

古い建物や細かく分けられた土地など、空間をリニューアルして、札幌のまちの魅力を高める計画

※都市づくり：都市空間の整備に関する取組全般を指します

(札幌市ホームページ)

札幌市ホームページでもパネルを公開し、
ご意見を募集しています！



都市づくりにおける 最近の状況と今後の見通し

都市のリニューアルの時期を迎えている中、人口減少や少子高齢化、激甚化・頻発化する自然災害に加え、脱炭素社会の実現に向けた国際的な動向を踏まえた都市づくりが重要です。

人口減少・人口構造の変化

- 2021年以降、本市は人口減少局面を迎えています。
- 少子高齢化が進む中で、人生100年時代を迎えます。
- 生産年齢人口の減少に伴う人手不足が懸念されます。

人口の減少

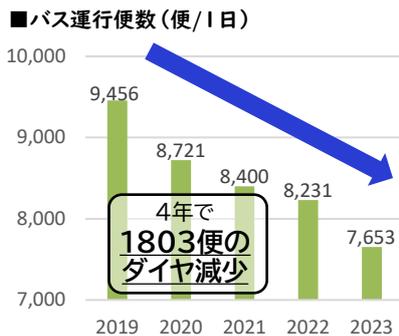


高齢化の進行



公共交通の現状

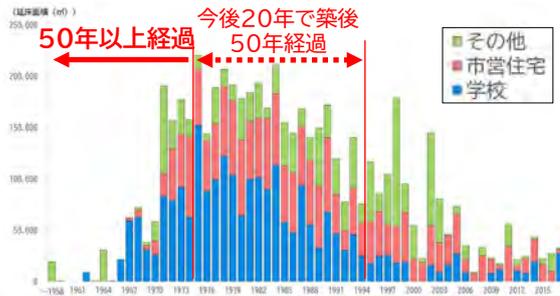
- バス運転手の不足によりバス運行便数が年々減少していることに加え、運転手の高齢化が進んでいます。



都市のリニューアル

- 1972年の札幌オリンピックの頃に建てられた公共施設や民間施設が更新時期を迎えています。
- 施設の老朽化や空き家の増加等を踏まえ、持続的・効率的な都市形成に向け既存ストックの有効活用が求められます。

■公共施設の築年別整備状況



価値観・ライフスタイルの多様化

- テレワークの浸透などによって、居住地や働き方の選択肢が広がり、暮らし方が多様化しています。
- 年齢や性別、国籍、障がいの有無など多様性を認め合い、生きがいと誇りを持ち、格差なく安心して暮らすことができる、共生社会の実現が重要です。

■共生社会の実現を目指した車いすでの街歩きイベントの様子



激甚化・頻発化する災害

- 2018年度に北海道胆振東部地震が発生したほか、2021年度の大雪では市民生活へ大きな影響が及びました。
- 近年は降水量の増加も見られ、災害の危険度が増しています。

■北海道胆振東部地震での停電の様子



■1時間降水量30mm以上の平均年間発生回数

1979～1988	2014～2023
約0.19回	約0.28回

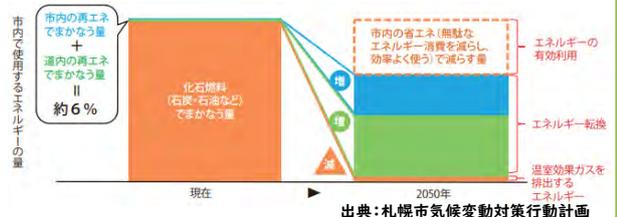
約**1.5**倍

出典:札幌管区気象台HP

気候変動への対応

- 地球規模での環境保全の動きを受け、2050年には温室効果ガス排出量を実質ゼロとすること(ゼロカーボンシティ)を目指しています。
- 全道域でのGX産業の振興と札幌市域での金融機能の強化・集積を図り、日本の再エネの供給基地、アジア・世界の金融センターの実現を目指しています。

■「エネルギーの有効利用」と「エネルギー転換」のイメージ



内部充実型の暮らしやすいまちへ

- 市街地では公共交通を基軸とした都市構造を活かして、快適さや暮らしやすさが維持された、歩いて暮らせる都市づくりを図ります。

多様なライフスタイルに対応した「住宅市街地」

- 都心・地下鉄駅周辺などでの利便性の高い暮らしや、郊外での自然と調和したゆとりのある暮らしなど、多様なライフスタイルが実現できる都市づくりを進めます。

豊かな生活を支える「地域交流拠点」

- 住宅地の生活を支える公共サービス・商業・医療などの施設の充実や公共交通の乗換機能の強化などを進めます。

■新さっぽろ駅周辺地区



詳しくは
パネル4へ

生活と暮らし

魅力と活力を先導・発信する「都心」

- 多様なひと・もの・ことを受け入れ、交流を促進しイノベーションがうまれる都心の形成を図ります。
- 「都心の交通機能」の維持・向上や魅力的なストリートの形成により、居心地が良く歩きたくなるまちづくりを推進します。
- 世界的な脱炭素化の潮流を捉え、国内外に札幌の価値を発信していくため、先進的な取組により脱炭素化を先導します。

■大通西4南地区



■北海道新幹線H5系



提供：JR北海道

札幌の産業を支える「工業地」

- 市民の生活や札幌の成長を支えるため、工場などの操業環境の維持・向上や用地の確保に向け取組を進めます。

詳しくは
パネル5へ

都市の成長

社会の変化を捉えた持続可能な都市づくり

詳しくは
パネル6へ

札幌ならではの魅力

産業や観光など札幌の魅力と活力を高める「高次機能交流拠点」

- 国内外問わず、多くのひとやもの、投資、情報を呼び込むため、国際的・広域的な観点を持った産業や観光、スポーツ、文化芸術などの機能を高めます。

■定山溪



■円山動物園



■サッポロさとらんど



自然環境を守りながら魅力を高める「市街地の外」

- 自然環境を守ることを前提に、札幌の魅力や活力を高める限定的な土地利用を検討します。

詳しくは
パネル7へ

環境、安全・安心

脱炭素社会の実現に向けた取組の推進

- 脱炭素社会の早期実現に向け、更なる省エネルギー化に加え、再生可能エネルギーの導入拡大や新たなクリーンエネルギーである水素エネルギーの活用等の取組を進めます。

災害に強く、安全・安心な都市

- 地震や大雨など、激甚化・頻発化する自然災害に対応するため、建物の耐震化や老朽化した建物の建替え更新、インフラの整備を進め、災害に強く安全・安心な市街地を形成します。

■橋梁の耐震化



滝の飛水橋(さっぽろ湖)

■河川の改修



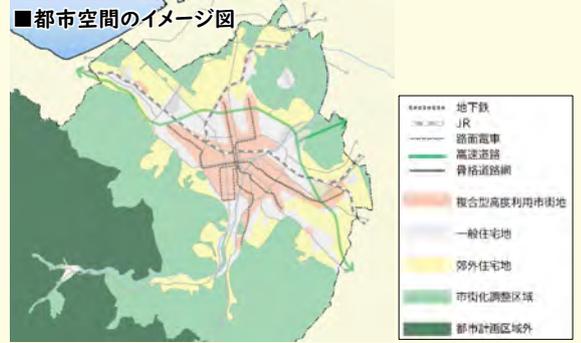
雁巣川

4 生活と暮らし

公共交通を基軸とした都市構造を活かして、多様なライフスタイルへの対応と便利で暮らしやすい都市づくりを進めます。

内部充実型の暮らしやすいまちへ

- 第2次札幌市都市計画マスタープランで目指す内部充実型の都市づくりの考え方を継続し、住宅地では日常的な生活利便機能が立地し、都心や地域交流拠点では多くの人々が利用する商業・医療機能などを集め、公共交通機関の乗継のしやすさが確保された歩いて暮らせる都市づくりを目指します。

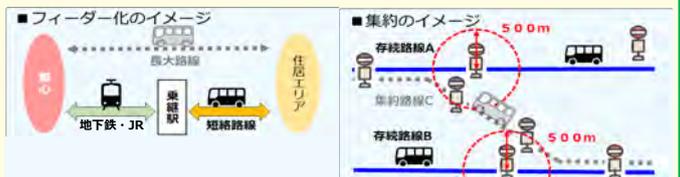


多様なライフスタイルに対応した「住宅市街地」

- ゆとりある郊外の暮らしや利便性の高い駅周辺での暮らしなどを選択でき、多様なライフスタイルの実現やライフステージに合わせた暮らしができる都市づくりを推進します。

- 歩いて暮らせる範囲での生活利便性を確保するとともに、市民の足を確保できるような面的な公共交通のネットワークの維持に向け、バス路線再編による運行の効率化や、やむを得ない路線廃止があった場合に地域特性に応じた代替交通の導入等を検討します。

- ① 地下鉄駅周辺など、共同住宅や店舗が集まる利便性の高いエリア
- ② 共同住宅と戸建住宅が共存し、利便性が確保されたエリア
- ③ 戸建住宅中心で生活利便性が維持され、地域のつながりも魅力となるエリア



- 人口減少や人口構造の変化に伴い、空き家の増加が予想されるため、良質な住宅ストックの形成を図ります。

豊かな生活を支える「地域交流拠点」



地域交流拠点
地下鉄駅周辺等の利便性の高い地域などに位置付けられており、地域の豊かな生活を支える中心的役割を担う。

- 地域交流拠点へ公共サービス・商業機能のほか、子どものための屋内遊び場など多様な機能を集めます。
- バス等の乗継拠点としても重要であるため、乗継環境の向上やバリアフリー化を推進します。

■屋内遊び場のイメージ



■地下鉄琴似駅でのエレベーター増設



- 「人が集まる場所」としての魅力を高めていくため、居心地が良く歩きたくなる空間を形成します。

■公園における空間活用実証実験の様子 ■滞留空間の創出例



- 地域交流拠点の利便性やにぎわいを向上させていくことで、拠点周辺の地域にもその効果を波及させます。

5 都市の成長

都心において多様なひと・もの・ことを受け入れ、交流を促進し、イノベーションがうまれる場を形成するとともに、札幌の成長を支える工業系用地の確保、さらに成長を後押しする産業振興やビジネスの創出支援を進めます。

札幌・北海道の魅力と活力を先導・発信する「都心」

- 都心にふさわしい都市機能の集積や滞留・交流できる空間の形成等を通じて、多様なひと・もの・ことを受け入れ、交流を促進し、イノベーションがうまれる都心を形成します。

■北4西3地区



- 広域交通ネットワークの強化等、将来の変化を見据えた「都心の交通機能」の維持・向上を図ります。

■広域交通ネットワーク強化のイメージ



出典：「札幌駅交通ターミナル事業計画(案)【概要版】」札幌駅交通ターミナル検討会

■新たな公共交通システム



- 公民連携型のまちづくり推進体制を構築し、都心の価値を一層高めるエリアマネジメントを推進します。

- 都心のみどりの創出や道路などの公共的空間の整備・活用による魅力的なストリートを形成し、居心地が良く歩きたくなる都心の形成を図ります。

■南1条通における道路空間利活用実証実験



■北3条広場



- ビジネス環境の充実などによって、北海道の経済をけん引するとともに、GX(グリーントランスフォーメーション)の推進など、世界を引きつける都市を形成します。

■企業誘致スローガン・ロゴ「大札幌」



■定置式水素ステーションのイメージ



出典：大通東5丁目等の土地利用に係る水素ステーション公募プロポーザル審査報告書

札幌の産業を支える「工業地」

- 建替・更新用地が不足する状況を踏まえ、既存の工業地の維持保全や市街化調整区域を含めた工業系用地の確保を検討します。
- 工業・流通業務の業態の変化等に対応するため、操業環境の維持・向上に向けた取組を検討します。
- GX関連産業など、新たな産業の振興やビジネスの創出を支援します。

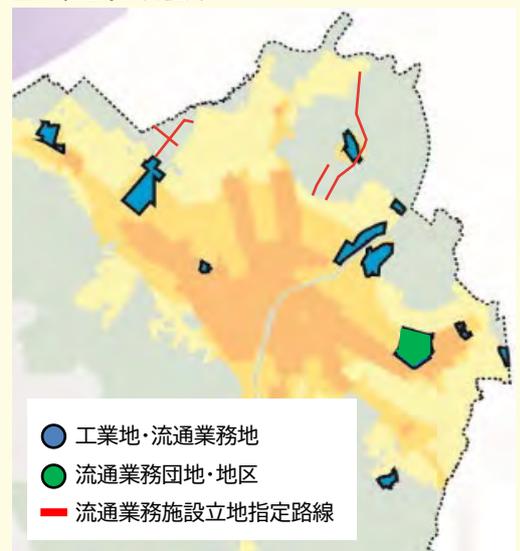
■札幌テクノパーク



■流通業務施設立地指定路線沿いに立地する物流施設



■工業地等の位置図



- 工業地・流通業務地
- 流通業務団地・地区
- 流通業務施設立地指定路線

6 札幌ならではの魅力

産業や観光、文化芸術、スポーツなどの資源や札幌を取り囲む豊かな自然環境を活かして、札幌ならではの魅力を高める都市づくりを進めます。

😊 産業や観光など札幌の魅力と活力を高める「高次機能交流拠点」

- 産業、観光、文化芸術、スポーツなど、札幌の魅力と活力の向上に資する機能が集まる拠点を「高次機能交流拠点」と位置づけます。(15か所)
- 高次機能交流拠点では、その拠点の特性に応じた機能を集めて強化するなど拠点の魅力や活力の向上を目指します。



新 丘珠空港周辺

滑走路延伸によるリージョナルジェット機の通年運航や運航機会の拡大、空港へのアクセスの強化、メディカルウイングの通年運用、利便施設の誘致など、丘珠空港及び空港周辺エリアの更なる活用を図ります。

■ 丘珠空港



■ 丘珠空港緑地にぎわい創出検証イベント



新 スノーリゾートエリア

スキー場の利用客の満足度を高める施設の整備やサービスの提供などにより、スキー場と周辺エリアのレベルアップを図ります。

■ 札幌国際スキー場



新 中島公園周辺

都心部の貴重なみどりの魅力を向上させるとともに、集客・交流機能や芸術・文化機能の強化を図ります。

■ 中島公園



😊 自然環境を守りながら魅力を高める「市街地の外」(市街化調整区域)

- 「市街化を抑制すべき区域」として守ってきた良好な自然環境や優良な農地を引き続き保全します。
- 市街地の外ならではの特性を生かし、農業振興や産業など札幌の魅力・活力を高める限定的な土地利用を検討します。

■ 市街地の外に残る自然



西園公園

■ 北海道らしい風景



羊ヶ丘展望台

■ 農産物やその加工品を販売する店舗

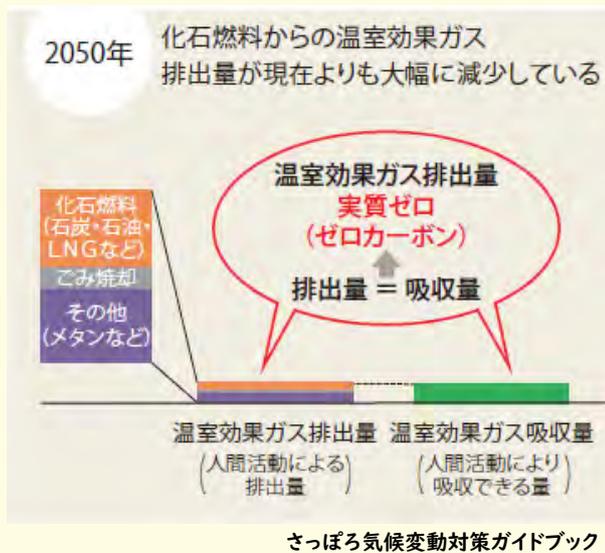


八剣山キッチン&マルシェ

更なる省エネルギー化に加え、再生可能エネルギーなどの導入・活用により脱炭素化を推進するとともに、激甚化・頻発化する災害に対応した強靱な都市づくりを進めます。

☺ 脱炭素社会の実現に向けた取組の推進

- 地球規模での地球温暖化対策に貢献するため、2050年におけるゼロカーボンシティ実現に向けた様々な取組を進めます。



- 特に都心では、省エネルギー化の取組としてエネルギーネットワークの整備拡充や建物の脱炭素化を進めているほか、再生可能エネルギーの導入など脱炭素社会の実現に向けた取組を先導します。

■札幌都心の地域熱供給整備状況



■再生可能エネルギーの導入



- 水素などクリーンなエネルギーの供給拠点の整備、それを活用した新たな交通ネットワークの形成を推進しています。

■定置式水素ステーションのイメージ



☺ 災害に強く、安全・安心な都市

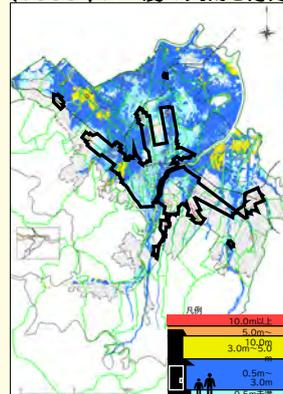
- インフラの耐震化、緊急輸送道路の整備など社会基盤の強靱化を図ります。
- 災害リスクを踏まえた居住や都市機能の集積、ハード・ソフトの防災・減災対策によって、災害に強いまちづくりと併せてコンパクトな都市づくりを進めます。

■揚水施設(下水道)の耐震化



■洪水浸水想定

(1000年に一度の大雨を想定)



- 老朽化が進んでいる公共施設については、各施設管理者が策定する更新計画や長寿命化計画等に基づいて、計画的な保全を推進し、民間建築物については、各種制度を活用し、再開発などによる建替えの促進や耐震化の支援等を進めます。

- 自立分散型のエネルギーネットワークによる事業継続性の確保や、帰宅困難者のための一時滞在施設の設置などを推進します。

■帰宅困難者の一時滞在 (チ・カ・ホ)



人口減少や地球規模での環境保全の動きなどの社会の状況を捉えて、以下の基本目標を踏まえながら、市街地ごとの特徴に応じた取組を進めていきます。

都市づくりの基本目標

都市づくり全体					身近な地域
都市の成長 魅力と活力あふれる世界都市 北海道の経済をけん引／文化芸術・スポーツ／世界を引き付ける	都市の構造 持続可能な都市 コンパクトプラスネットワーク／地域コミュニティ／札幌の価値を守り育てる	都市の暮らし 「ひと」中心の都市 歩きたくなる空間の形成／子育て・暮らし／誰もが多様なライフスタイル実現	環境 環境都市 先駆的な取組による脱炭素化／「みどり」や「ゆき」の自然の恵みと調和	安全・安心 安全・安心・強靱な都市 都市基盤の効率的な維持・保全／防災・減災／災害時の都市活動継続	協働 市民・企業・行政などによる多様な協働 地域の価値を創造する取組が連鎖

市街地区分ごとの取組の方向性

市街地の範囲

- 持続可能な都市を形成するとともに、多様なライフスタイルの実現と魅力や活力あふれる都市の形成を図るため、人口規模に応じた市街地の範囲の変更はしないことを基本とします。

札幌・北海道の魅力と活力を先導・発信する都心

- 高次な都市機能の集積や、交流の促進等による**イノベーションの創出**
- **みどりの創出**や魅力的なストリートの形成等、**居心地がよく歩きたくなる都心の形成**
- 先進的な取組で**脱炭素化を先導**し、災害時にも事業が継続できる**強靱な都心**
- 都心の価値を一層高める**エリアマネジメントの推進**



豊かな生活を支える地域交流拠点

- 公共、商業、医療などの周辺地域を支える**多様な機能の集積**
- 拠点の特徴を活かし、**地域の状況にあわせた開発、取組の誘導**
- バリアフリー化、乗継利便性の向上などの**交通結節機能の強化**
- **居心地が良く快適で、様々な交流が生まれる空間や機会の創出**



産業や観光など札幌の魅力と活力を高める高次機能交流拠点

- 札幌の魅力と活力の向上に資する**機能の強化**や**土地利用の推進**
- 周辺の地域や景観、みどりなどの資源と連携した**にぎわいの波及**や、**交通アクセスなどの向上**

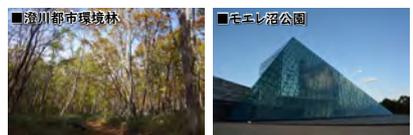


札幌の産業を支える工業地

- 既存の工業地の維持保全や**工業系用地の確保の検討**
- 札幌の成長を後押しする**産業の振興**や**ビジネス創出の支援**

自然環境を守りながら魅力をもつ市街地の外

- 豊かな自然環境や優良な**農地の保全**
- 札幌の魅力・活力を高める**限定的な土地利用の検討**



多様なライフスタイルに対応した住宅市街地

- ゆとりある郊外の暮らしや利便性の高い駅周辺での暮らし等を選択でき**多様なライフスタイルが実現可能な都市づくりを推進**
- 地下鉄沿線などにおける**人口密度の維持**と**便利施設の集積**
- 歩いて暮らせる**生活利便性の確保**や、**面的な公共交通のネットワークの維持**



凡例

● 複合型高度利用市街地	● 高次機能交流拠点
● 一般住宅地	● 地域交流拠点
● 郊外住宅地	● 市街地調整区域
	● 都市計画区域外

人口が減少する中でも、医療・福祉・子育て・商業等の都市機能を都市の中心拠点や生活拠点に誘導しつつ、その周辺や公共交通の沿線に居住を誘導し、一定のエリアにおいて人口密度を維持することにより、生活サービスやコミュニティの持続性を高めます。

地域ごとの取組の方向性

集合型居住誘導区域

『地下鉄沿線や地域交流拠点周辺などの地域』

- 交通利便性が高く、マンションやお店などの生活に必要な施設が集積するエリア。
- 住むのに便利なだけでなく、後背圏の人たちの生活を支える役割も担っています。
- 引き続き人口密度の維持・増加を図るため、マンションなどの**集合型の居住機能の集積**を目指します。



都市機能誘導区域(都心)

- 札幌の顔として高次の都市機能の集積や魅力ある都市空間が創出されるエリア。
- 防災の視点も取り入れ、**都心にふさわしい魅力・活力の向上に資する多様な都市機能(大規模商業施設・MICE施設など)の誘導**をこれまで以上に進めます。



新

居住誘導区域

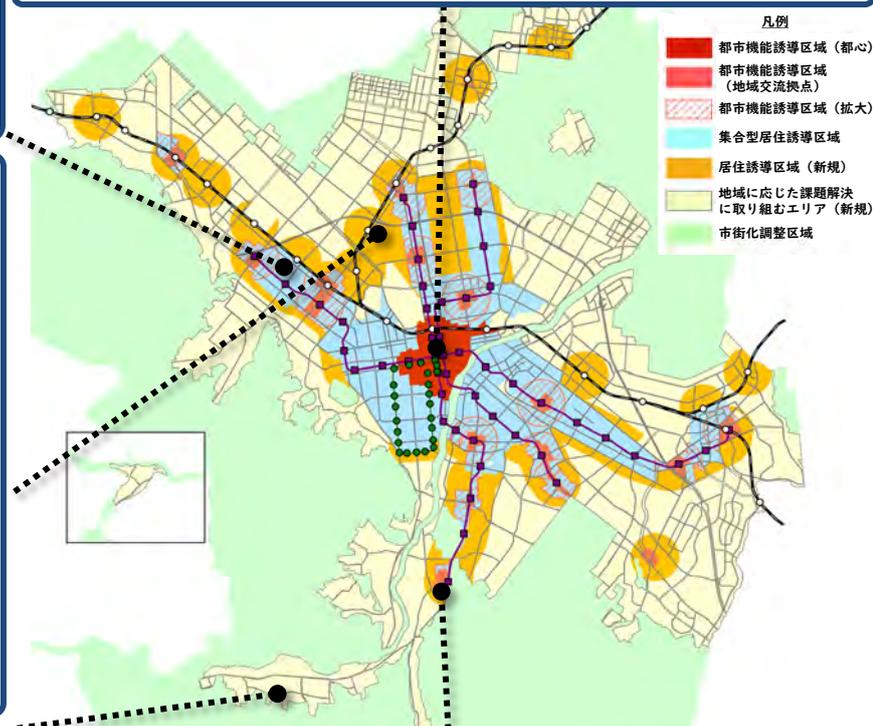
『一部のJR駅周辺などの地域』

- 交通利便性が高く、多様な住まいと身近に生活に必要な施設があるエリア。
- 利便性の高いエリアの人口密度を維持するため、**地域特性に応じた居住機能(戸建・マンション)の集積**を目指します。



都市機能誘導区域(地域交流拠点)

- 主要な地下鉄・JR駅の周辺で地域の生活を支える役割や、区役所を中心に区の拠点としての役割を担うエリア。
- 人が集まる場所としての利便性・魅力を高める**多様な都市機能(大規模商業施設・子どもの屋内遊び場など)の誘導**をこれまで以上に進めます。



新

地域に応じた課題解決に取り組むエリア

『上記の誘導区域以外の地域』

- 一定の生活利便性とゆとりある住環境が広がるエリア。
- 市街地全域を対象に、**地域の実情に応じた様々な課題の解決**に取り組みます。



札幌市の再開発は、民間事業者と協力して、都市の魅力を高める工夫を随所に盛り込んでいます。都市計画マスタープランの理念、目指す都市の姿を実現するため、再開発という手法を上手に活用して都市づくりを進めていきます。

近年の再開発ビル

■札幌創世1.1.1区北1西1地区第一種市街地再開発事業(2014~2019年度)



■地域冷暖房



創世エネルギーセンター
出典：北海道熱供給公社HP

■一時滞在施設



札幌市民交流プラザ

- 効率のよい地域冷暖房は脱炭素社会の実現に貢献。市役所にもエネルギーを供給。
- 災害時にも一定のエネルギー供給が可能で、一時滞在施設としての役割も果たす。

■多様な都市機能の集積



札幌文化芸術劇場hitaru



札幌市図書・情報館

- 再開発に合わせて、札幌文化芸術劇場hitaruと札幌市図書・情報館を整備。
- 都心にふさわしい高次で多様な都市機能を集積。

提供：札幌創世1.1.1区北1西1地区市街地再開発組合

現在進行中の再開発



都市のリニューアル

魅力と活力を先導・発信する「都心」の実現に向けて、札幌駅や大通周辺で計画的に「再開発」を推進

【提供】
北5西1・西2地区第一種市街地再開発組合
北4西3地区第一種市街地再開発組合
大通西4南地区第一種市街地再開発組合
※パースは現時点でのイメージです。

これからの再開発に求められる「都市の魅力を高める工夫」



多様な都市機能の集積

例) 都市ブランド、国際競争力



交通環境の整備

例) 待合空間、荷捌場、駐輪場



多様性への配慮

例) バリアフリー化、UD



脱炭素化の推進

例) 地域熱供給、省エネルギー化



誘客・交流の受入れ環境整備

例) ハイグレードホテル



子ども・子育て環境の充実

例) 子どもの遊び場



災害に強いまちづくり

例) 非常用電源装置、一時滞在施設



ビジネス環境の形成

例) 高機能オフィス



居心地がよく歩きたくなる空間の形成

例) 公共的空間、みどり